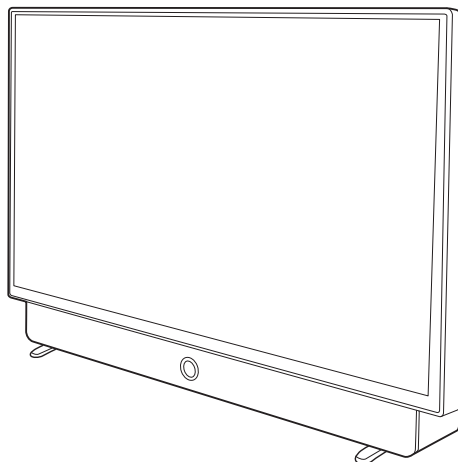


ORION

ポータブルチューナーレススマートテレビ[※] 型番: PDG-241F

取扱説明書



HDMI[®]
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

リチウムイオンバッテリー搭載製品

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管し、おわかりにならないことがあったときに再読してください。
- 保証書は必ず「販売店 / 購入日」などの記入を確かめて、お買い上げの販売店からお受け取りください。

搭載OSのバージョンアップなどにより、各画面のデザインや設定項目などが、この取扱説明書の内容と異なっている場合があります。



本機は、放送チューナー(地上波/BS/CS)を搭載していません。そのため放送を観るときは、それぞれ放送チューナーを別途用意する必要があります。
有料チャンネルを観るときは、配信会社との契約が必要です。

目次



● はじめに			
安全上のご注意	2	操作のしかた	14
使用上のご注意とお願い	5	本体の電源ボタン	14
輝点・欠点について	5	初期設定のしかた	15
お手入れと保存について	5	初期設定	15
輸送について	5	スマートテレビの操作	18
本機の温度について	6	ホーム画面の操作のしかた	18
室内温度について	6	アプリの追加（インストール）	19
バックライトについて	6	アプリの削除（アンインストール）	19
連続使用について	6	ライブラリ	20
廃棄について	6	映画・番組アプリなど検索する	20
ご使用になる前に	7	様々な設定	20
付属品を確認する	8	搭載されているアプリ	21
各部の名称（本体）	9	スリープタイマーを使う	21
本体前面	9	省エネ設定をする	21
本体背面・側面	9	ディスプレイオフ機能を使う	22
入力端子部	9	外部接続機器を表示する	22
各部の名称（リモコン）	10	入力切換をする	22
リモコン	10	Google アシスタントのペアリング	23
● 準備		Bluetooth の設定	24
準備	11	リモコンのショートカットボタンを設定する	24
設置	12	ショートカットボタンの設定	24
スタンドの取り付け	12	多機能ショートカットボタンの使いかた	25
映像機器・音響機器の接続	12	メディアプレーヤーの使用	25
インターネットの接続	13	USB メモリーの閲覧	25
電源の接続・充電	13	● 調整と設定	
本体の移動・設置	13	各種設定	27
● 基本の操作		設定できる項目	27
基本の操作	14	設定できる項目（外部入力）	30
電源の選択	14	アップデートのしかた	31
電源を入れる	14	ソフトウェアをアップデートする	31
電源を切る	14	● その他	
		故障かな？と思ったら	32
		主な仕様	34
		保証とアフターサービス	35

安全上のご注意

（この取扱説明書の文中に出てくる「チューナーレススマートテレビ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています）
 ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
 本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
 本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

警告

電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください



禁止

- コードを傷つけたたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 重いものをせたり、電源コードがディスプレイの下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。



高圧注意



分解禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。
お客様による修理：内蔵充電電池の交換は絶対に行わないでください。
内部の点検、調節、修理は、販売店にご相談ください。



水場での使用禁止



絶対に水にぬらさない

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類（安全ピンやヘアークリップなど）を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。



接触禁止

雷が鳴りだしたらプラグに触れない

感電の原因となります。



禁止

ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない

炎が近づくと、火災の原因になります。



禁止

本機付属のACアダプター以外使用しない

他の電源を使用すると発熱や発火の原因となります。



禁止

交流100ボルト以外では使用しない

本機は国内専用です。
異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に設置しない

本機が落下または転倒すると、死亡または重傷を負う原因となることがありますので、本機を設置するときや、移動するときには、以下のような予防措置をしてください。お子様のいるご家庭では、特に注意してください。

- 本機をご使用になる前に、付属のスタンドを取り付けてください。取り付けには付属の取付用ネジを使用して固定してください。
- 落下や転倒によるけがや物損事故の原因となることがありますので、ぐらついた台や傾いた台などに設置しないでください。
- 設置場所や取り付けに気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。
- 台などにのせて設置するときは本機が台などの端からはみ出さないように設置してください。
- 食器棚や本棚などの高い家具や台などにのせて設置するときは、必ず落下および転倒防止の処置をしてください。
- 台などの上に布などを敷いて本機を設置しないでください。
- 本機を操作するために、本機を設置した台や家具などに乗ったり登ったりしないよう、お子様によう注意してください。

異常時の処置

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。（画面が映らない、音が出ない）
- 電源コードやプラグに傷がある。

ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはドウシヤカスタマーセンターに修理をご依頼ください。

電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意



禁止

通風孔をふさがない

通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。

- ・ 密閉したラックの中に入れてください。
- ・ じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- ・ 布団や毛布、布をかけないでください。
- ・ 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- ・ 本機の設置は周囲から10cm以上の間隔をあけてください。



禁止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。油分によりスタンドやキャビネットの強度が低下し、落下や転倒によるけがや物損事故の原因になる恐れがあります。



禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

高温状態で充電、使用、保存をしない。

内蔵リチウムイオンバッテリーの劣化を早めます。



禁止

本機に熱や衝撃を与えない。

リチウムイオンバッテリーを内蔵しているため、熱や衝撃を与えないようにしてください。



指示

水平で安定した所に置く

倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。



プラグを抜く

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ 思わぬ火災や感電の事故を防ぎます。
- ・ 旅行などでしばらく使わない場合
- ・ お手入れをする場合
- ・ 本機を移動させる場合



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気加わることで漏えい電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



指示

思わぬ事故を防ぐために

- ・ コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- ・ 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- ・ コンセントやプラグに異常がないか確かめる。



指示

液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えたりしない

液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。液晶パネルが割れた場合、液晶パネル内部の液体には絶対に触れないでください。

皮膚の炎症などの原因となることがあります。万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入った皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師にご相談ください。



指示

電池の取り扱いについて（リモコンの電池）

電池の使いかたを誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをお守りください。

- ・ + の指示通りに入れる。
- ・ 指示以外の電池は使用しない。
- ・ 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒には携帯、保管しない。
- ・ 電池の充電、ショート、分解、火への投入、加熱などしない。
- ・ 液漏れがあった場合は、その液に触れない。
- ・ 小さなお子様の手の届くところに電池を置かない。
- ・ 電池を廃棄するときは、地方自治体の指示に従う。



禁止



指示

リモコンによる操作について
リモコンを使用するときは、本機が見える場所から操作してください。

使用上のご注意とお願い

輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

お手入れと保存について

- お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 柔らかい布で軽く乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。
- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ベンジンやシンナーは使わないでください。
また、化学ぞうきんの使用は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。液晶パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - 液晶パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。
傷付き・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
色ムラ・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
傷付き・変色の原因となります。
- 長期保存前・長期保存中には、内蔵リチウムイオン電池の充電状態に気を付ける。
長期保存前には内蔵リチウムイオン電池を2/3から半分程度の残量にして、常温保存してください。
 - 6か月に一度、充電することにより、内蔵リチウムイオン電池の寿命を延ばすことができます。
(内蔵リチウムイオン電池は消耗品のため、初期不良以外保証の対象とはなりません)

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルの破損や面欠点の増加の恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

使用上のご注意とお願い（つづき）

本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、液晶パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、液晶ディスプレイの上に、タオルをかけたり、ものを置かないでください。

室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。

連続使用について

本機は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

廃棄について

この製品は、リチウムイオン電池を使用しています。廃棄するときは「リサイクルについて（➡7ページ）」をお読みになり、リチウムイオン電池の回収業者やお住まいの自治体の指導に従ってください。

- ・ 液晶ディスプレイは、家電リサイクル法の対象外商品になります。
- ・ 設定メニュー「出荷時設定にリセット」を行なって、本機内の個人情報を消去してください。

ご使用になる前に

USBメモリーについて

USBメモリー

- ・ ファイルシステム FAT32
- ・ USB2.0対応

本機は、USBマストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いのUSB機器がUSBマストレージクラスであるかは、直接USB機器の発売元にお問い合わせください。

- ※ 本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。
- ・ 本機で使用できるUSBメモリーは32GB以下です。
- ・ USB/Hubを介してUSB機器を使うことはできません。
- ・ 本機では、USBメモリー内のファイルを移動させることはできません。
- ・ 機器の状態によっては正常に動作しないことがあります。

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機はBluetoothおよびWi-Fiの無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項

本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局などが運用されています。

- ・ 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・ Bluetooth対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・ Bluetooth機器と無線LAN機器(IEEE802.11b/g/n)は、同じ周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して(10m程度)使用します。
- ・ 本機はすべてのBluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・ Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・ 無線LAN(Wi-Fi)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこととなりますので、以下のようなお守りをお願いします。または電源を入れないようしてください。

- ・ 病院など医療機関、電車・航空機
- ・ 自動ドアや火災報知機の周辺
- ・ 心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改修しないようお願いします。

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内で使用してください
本機のBluetooth機能、および無線LAN(Wi-Fi)機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

リサイクルについて

この製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています

通常の家庭ゴミとして廃棄することはありません。

ご不要になった製品を廃棄する場合、回収を行っている業者・自治体の指示に従ってください。

対応される業者は依頼できないかたは、ドゥンジャ箱井カスタマーセンター(裏表紙に連絡先記載)へ電話にて相談の上、宅配便(着払い)にてお送りください。

充電電池について

充電は室温が5℃以上、35℃以下のところで行なってください。

- ・ 室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができなくなることがあります。
- ・ 運転時間が短くなった、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電電池は消耗品です**(消耗品のため初期不良を除き保証対象外になります)。
- ・ 約300回の使用ができますが、徐々に使用時間は短くなります。充電電池の寿命は周囲温度、使用時間など、使用条件により変化します。
- ・ 充電しても、著しく使用時間が短くなったときは、充電電池が寿命と考えられます。

乾電池について

乾電池を扱うときには

- ・ 指定以外の乾電池は使用しない。
- ・ 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
- ・ 極性表示を間違えないで挿入する。
- ・ 水や火の中に入れたり、充電加熱・分解・ショートしない。
- ・ 液もれがおきたら使用しない。
- 乾電池はもちろん、本体も液がついた状態で使用すると危険なため、直接触れず拭き取るようにし、販売店にご相談ください。
- 万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・ 長時間使用しないときや、家庭用電源で使用するときは乾電池を取りはずす。
- ・ 使いきった乾電池や、使用推奨期限の過ぎた乾電池もはずして置く。

著作権について

- ・ 本機でお客様がインターネットなどから録音・ダウンロードしたものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるメモリーなどへの記録された内容の損害および録音・再生など、お客様または第三者が製品利用の機会をのしかたために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。記録されたもの使用についても、当社は一切の責任を負いません。

使用されたUSBメモリーなどが原因で本機の故障については、保証期間であっても保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

商標とライセンス

Google関連

Google, YouTube, Google TV, Google Cast は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflixの視聴にはメンバーシップが必要です。

Prime Video

Amazon, Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby Audio

Dolby,ドルビー, Dolby Audio, 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

Bluetooth

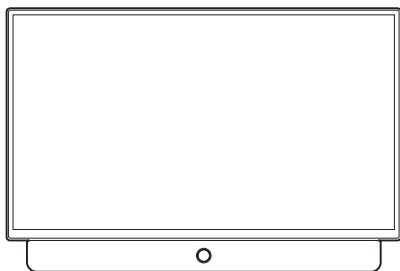
Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社ドゥンジャは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれその所有者の商標および登録商標です。

その他の会社名、商品名およびロゴマークは所有者の商標または登録商標です。

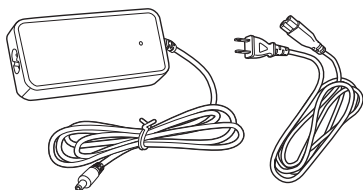
付属品を確認する

本製品をご購入時には、以下のものが含まれています。すべて揃っているかご確認ください。

本体

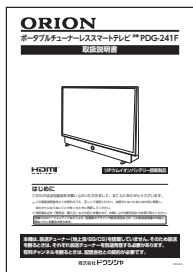


ACアダプター



ACアダプター×1、電源コード×1

取扱説明書



取扱説明書×1

リモコン



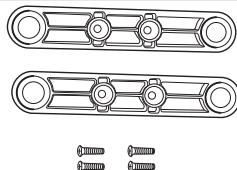
リモコン×1、単4形乾電池×2

保証書

ORION		保証書		購入整理
品名	型番	●お客様へのお問い合わせ先ですが、ご住所、お名前、お電話番号をお知らせください。		●販売店様へ お取り上げ、貴店名、住所、電話番号をお知らせください。
ご住所	電話番号	●本製品は保証期間内において、修理費用を無料でお届けいたします。		●保証期間外においての事故や 修理費用はお客様がご負担ください。
お買い上げ日	販売店名(住所・電話番号)	●保証期間外においての事故や修理費用はお客様がご負担ください。		●保証期間外においての事故や修理費用はお客様がご負担ください。
保証期間(お買い上げ日から)	本体 1年間	●保証期間外においての事故や修理費用はお客様がご負担ください。		●保証期間外においての事故や修理費用はお客様がご負担ください。

保証書×1

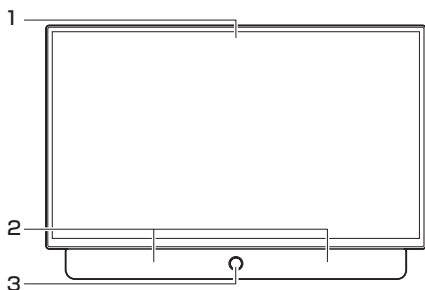
スタンド



スタンド×2、ネジ(本体取付済)×4

各部の名称 (本体)

本体前面

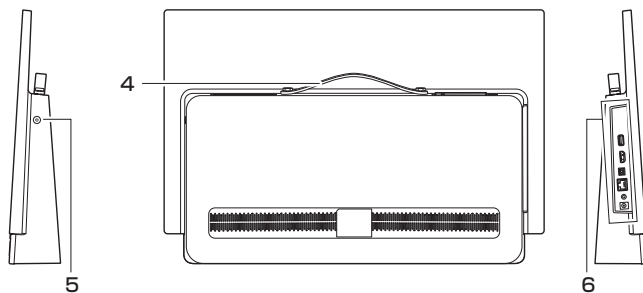


- 1 液晶画面
- 2 スピーカー
- 3 電源ボタン・電源ランプ
リモコン受光部

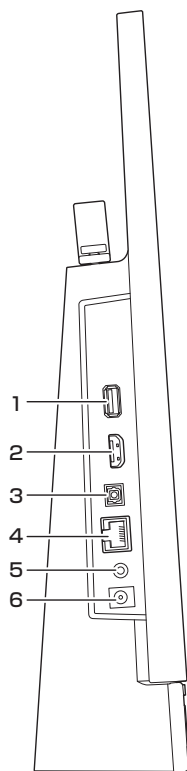
電源切：赤色点灯
電源入：白色点灯

入出力端子部

本体背面・側面



- 4 取っ手 (ハンドル部)
- 5 電源切替ボタン
- 6 入出力端子部

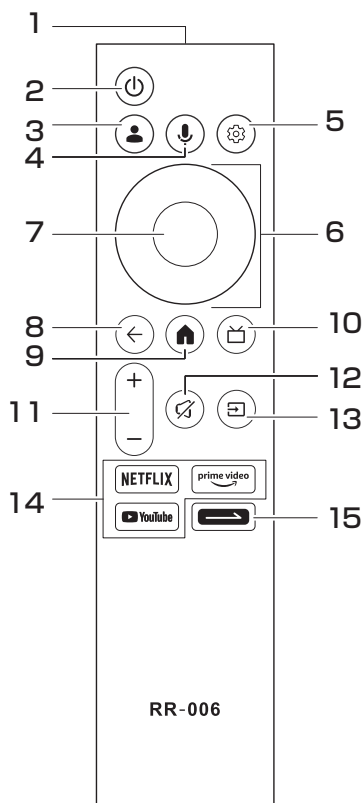


- 1 USB端子
- 2 HDMI/ARC入力端子
- 3 デジタル音声出力端子(光)
- 4 LAN端子
- 5 ビデオ入力端子
- 6 電源端子(DC端子)

準備

各部の名称 (リモコン)

リモコン



- 1 送信部**
本機へ信号を送信します
- 2 電源ボタン**
本機の電源を「入」「切」します。
- 3 人アイコン Google アカウントボタン**
Googleアカウントの変更/登録をします。
- 4 人アイコン Googleアシスタントボタン**
Googleアシスタント機能を起動し、音声入力ができるようにになります。
- 5 設定ボタン**
設定メニューを表示します。
- 6 方向ボタン (↑ ↓ ← →)**
画面上のカーソルを操作したりメニューの項目を選択します。
- 7 OK 決定ボタン**
メニュー画面など方向ボタンで選択した(選択してある)項目を決定します。
- 8 戻るボタン**
メニュー画面を表示しているときに、1つ前の画面に戻ります。
- 9 人アイコン ホームボタン**
ホーム画面に戻ります。
- 10 TVアイコン ライブガイドボタン**
ライブガイドにアクセスします。
(現在は、前回使用した外部入力に切り替えます)
- 11 音量 +/- ボタン**
音量を大きくしたり、小さくしたりします。
- 12 消音ボタン**
音声を一時的に消音にします。もう一度押すと消音を解除します。
- 13 TVアイコン 入力切替ボタン**
入力切替画面を表示します。
- 14 NETFLIX prime video YouTube ダイレクトボタン**
ボタンに設定されているアプリを直接開くことができます。
NETFLIX NETFLIX : NETFLIX
prime video PrimeVideo: Amazon Prime Video
YouTube YouTube : YouTube TV
- 15 ショートカットボタン**
好みのアプリや設定を登録して使用します。

準備

リモコンの電池の取り付け

付属の乾電池をリモコンの裏面の電池ケースに取り付けてください。

- 1 リモコン裏面の電池ぶたを手前に引き、上方向へ引き上げて取りはずす
- 2 乾電池の＋極の方向に注意して、乾電池を入れる
- 3 電池ぶたを元の位置に取り付ける
電池ぶたの裏面にあるツメの位置を確認し、リモコン側の凹みに合わせて取り付け、電池ぶたを全体的に動かしてください。

△ご注意

- 新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から液もれすることがあり、火災やけがの原因になります。
- 乾電池の電極の向きが正しくないでリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。
- 電池を無理に押し込んで、ばねを押しつぶさないでください。

|| お願い

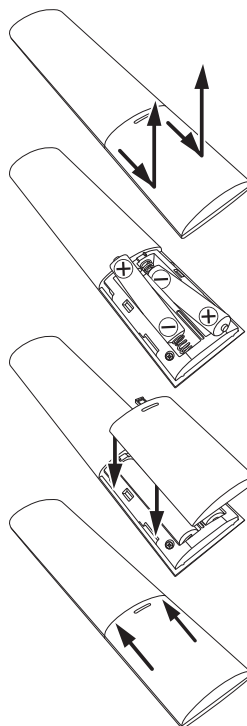
- 乾電池は正しい方向に入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従って処理してください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取りはずしてください。
- 付属の乾電池はお試用です。早めに新しい乾電池と入れ替えてください。

リモコンで操作できる範囲

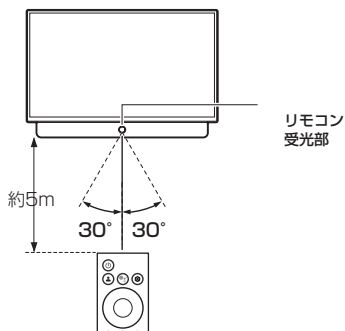
リモコンの操作は、本体前面にあるリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30°の範囲でお使いください。

|| お願い

- リモコンとリモコン受光部の間に障害物を置かないでください。
- Googleアシスタント機能を利用するには、本機とリモコンのペアリング作業が必要です(⇒23)。



電池ぶたは、乾電池を正しく取り付けていない状態で取り付けないでください。



設置

スタンドの取り付け

本機付属のスタンドを取り付けてください。

- 1 台などの上に柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶画面を下向きにして本機を置く
- 2 本機の底面に取り付けてあるネジ（4本）をはずす
- 3 取りはずしたネジを使って、本機の底面に付属のスタンド2つを取り付ける
スタンドのゴム面が床に触れるように取り付けてください。

△ご注意

- ・液晶パネルに強い力や衝撃を与えないでください。圧力でパネルガラスが破損する原因になります。
- ・電動ドライバーは使用しないでください。

映像機器・音響機器の接続

外部機器を接続するときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行なってください。

■ パソコンの接続

- ・外部モニターで表示できるようにパソコンを設定し、本機が対応しているHDMI入力信号フォーマットの信号を入力してください（本機が対応している信号を入力しても、パソコンによっては本機が認識できないことがあります）。
- ・パソコンのDVD再生ソフトなどで再生した映像は、本機の画面で正しく表示されなかったり、映像の動きが不自然になったりする場合があります。

■ 接続ケーブル

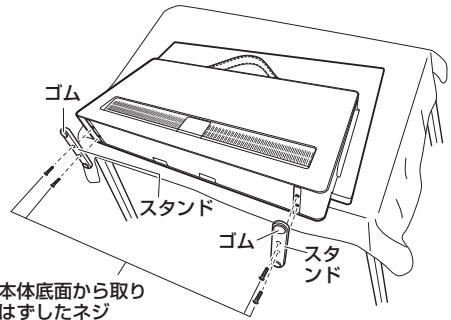
- ・接続ケーブルの端子形状などは一例です。設置場所や機器の仕様などに合わせて、適切な市販品をご使用ください。
- ・HDMIケーブルは、HDMIロゴ（**HDMI**）の表示があるケーブルをご使用ください。

■ AV機器の接続

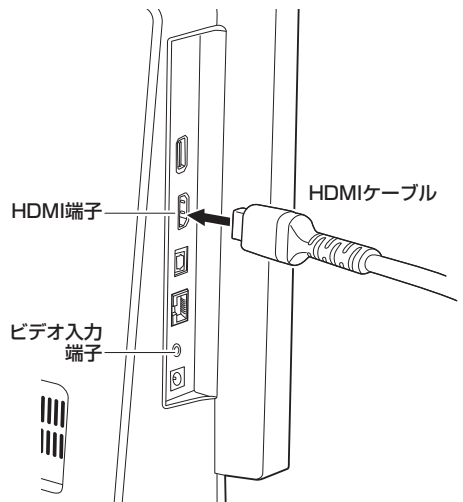
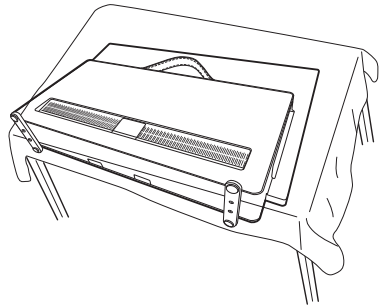
- ・アナログのビデオ出力は、別売のビデオ入力用変換ケーブルをビデオ入力端子に接続し、赤・白・黄色の側に接続してください。

■ オーディオ出力

- ・スピーカーなどを接続するときは、デジタル音声出力端子（光）、またはHDMI/ARC端子に接続してください。
※ ARCとは、Audio Return Channelの略でテレビのHDMI入力端子からオーディオ機器のHDMI出力端子へ音声信号を戻すことができます。さらにHDMIの機能で接続機器を操作することができます。



本体底面から取りはずしたネジ



△ご注意

- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ・他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

インターネットの接続

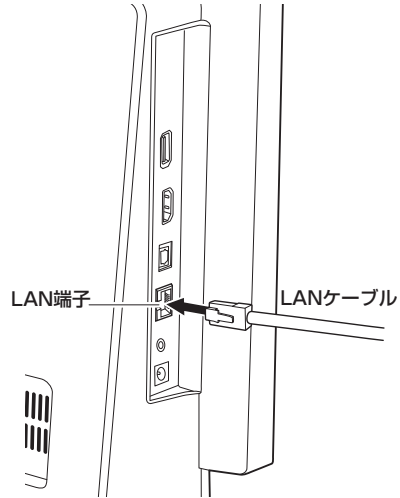
本機を利用するためには、インターネットに接続する必要があります。

あらかじめプロバイダー契約など、インターネットに接続できる環境にしておく必要があります。

有線で接続する場合

有線で接続する場合は、自宅のルーターとLANケーブルでインターネット接続をします。

- ・LANケーブルは長さに余裕を持った接続をしてください。
- ・インターネットのプラグを差し込んだとき、「カチッ」と音がしてロックされ、はずれないようになっていることを確認してください。



無線(Wi-Fi)で接続する場合

無線で接続する場合は、自宅のWi-Fiルーターなどを準備し、接続します。

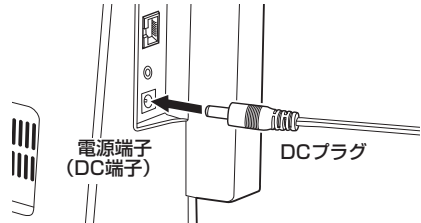
- ・Wi-Fi機器からできるだけ近い、安定して高速で接続できる位置で接続をしてください。
- ・Wi-Fiルーターが対応する周波数と本機の対応する周波数が一致しない場合、Wi-Fiルーターの持つ性能を生かし切れないことがあります。
- ・セキュリティの観点からあまり古いWi-Fi機器での使用はおすすめしません。

電源の接続・充電

購入後すぐは、電源に接続し、内蔵リチウムイオン電池を十分に充電してください。

充電させながら使用することができます。

- 1 ACアダプターのDCプラグを本体の電源端子に接続し、ACアダプターに電源コードを接続、電源プラグをコンセントに接続する
本体前面の電源ランプが赤色に点灯します。



- 2 充電が終わったら、ACアダプターをコンセントから取りはずす
バッテリーの残量は、ホーム画面の右上に表示されます。

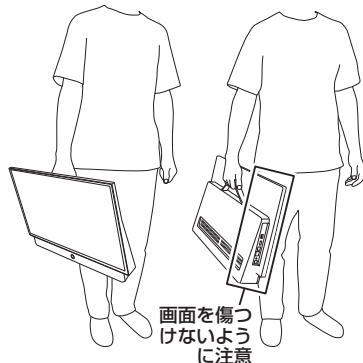
ACアダプターを接続したまま使用することもできます。

本体の移動・設置

本体を移動させるときは、接続したケーブル類ははずし、本体背面の取っ手(ハンドル部)を持って移動させてください。画面に傷つけたりしないように注意してください。

充電されていると、電源のない場所でも使用することができます (「電源の選択」▶ 14 ページ)。

湿度の少ない直射日光の当たらない水平な場所に設置して使用してください。



基本の操作

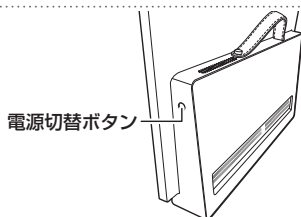
電源の選択

本体右側の電源切替ボタンを押すことで、電源を切り替えて使用することができます。

1 《バッテリーで稼働させるとき》

本体右側面の④電源切替ボタンを押す

- ACアダプターを接続していない状態で、電源オフにしたとき、本体前面の電源ランプが赤色に点灯します。



1 《バッテリーで稼働させないとき》

本体右側面の④電源切替ボタンを長押しする

- ACアダプターを接続していない状態で、電源オフにしたとき、本体前面の電源ランプが消灯します。
- コンセントからACアダプターがはずれると、電源が切れます。

- どちらで稼働した場合でも、ACアダプターを接続すると、満充電まで充電が行なわれます。
- リモコンでの電源を入切では設定することができません。
- バッテリーで稼働させていても、ACアダプターを接続すると、AC電源に切り替わります。

電源を入れる

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す

本体前面の電源ランプが白色に点灯し、電源が入ります。

電源を切る

1 リモコンの電源ボタンを押す

本体前面の電源ランプが赤色点灯し、電源が切れます。

本体の電源ボタンを長押しすると、電源をシャットダウンします（シャットダウンすると、起動に時間がかかります。）

△ご注意

- 本体を移動させたりするときや長期保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

操作のしかた

初めて電源を入れたときは、初期設定をする必要があります。方向ボタンと決定ボタン、間違ったときは(←)戻るボタンを押して、初期設定を終えてください。

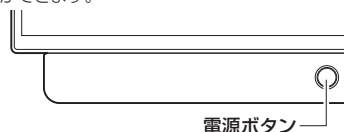
1 (←)方向ボタンで項目を選択する

2 選択した項目でまちがいないときは、(OK)決定ボタンで確定させる

3 ひとつ前の選択画面に戻るときは、(←)戻るボタンを押す 内容によって戻ることができない項目もあります。 ※ (←)戻るボタンと(←)左方向ボタンは違います。

本体の電源ボタン

本体の電源ボタンは、押しかたで様々なコントロールをすることができます。



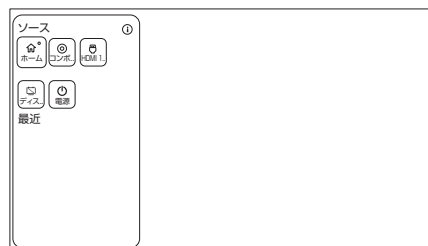
1 電源が入っているときに本体の電源ボタンを軽く押す

上図のようなメニューが画面下に表示されます。

2 本体の電源ボタンを押して、変更するメニューを選択して、長押しで変更する

本体の電源ボタンを押すたびにメニューが順に切り替わります。長押しすると、そのメニューを動かすることができます。

- ソースを選択すると、下図のような画面が表示され、入力機器一覧から選択することができます。



初期設定のしかた

初めて電源を入れたときに初期設定が表示されます。
搭載されるGoogleのシステムバージョンが変わることによって初期設定のしかたが変更になることがあります。

初期設定

インターネットの接続状態などによって表示されない項目、別の表示が出る項目もあります。

1 リモコンのペアリングをする

画面上に出てくるように、リモコンの④ Googleアシスタントボタンを押して、ペアリングをしてください。

- ペアリング中は、接続のイラストが上部に表示され、ペアリングが成功すると、「成功」の表示が出ます。

2 言語、使用する国を設定する

使用する言語、使用する国を設定します。

- ⑤方向ボタンで選択、⑥決定ボタンを押してください。

※「日本語」に設定することを前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

3 GoogleTVとベーシックテレビの設定を選択する

- GoogleTVは本機でできる機能はすべて利用できます。
- ベーシックテレビは、一般的な液晶ディスプレイ機能の利用となり、アプリの追加、音声での検索や操作 (Googleアシスタント機能) など使用できません。液晶ディスプレイ機能を必要とし、お急ぎで設定を終えたい場合こちらを選択してください (あとからでもGoogleTVに変更することは可能です)。

※GoogleTVに設定したことを前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

4 Googleアカウント登録方法を選択する

本機のスマート機能を使用するにはGoogleアカウント (登録名) が必要です。

- お手持ちのスマートフォンを使用して登録する場合は、画面の指示に従ってGoogle Homeアプリをダウンロードして設定してください。
- このまま付属のリモコンで登録するには、⑤方向ボタンで下へ移動し、「リモコンで設定を続ける」を選択し、⑥決定ボタンを押してください。

※以下、スマートフォンをお持ちでない場合を想定し、リモコンでの操作を前提にこの取扱説明書を作成・解説しています。

5 ネットワーク接続を設定する

それぞれあとで設定・設定しなおすこともできます。

5a イーサネット接続をしていると、「有線LANを使って接続」と表示される

- そのまま有線LAN (イーサネット) で接続する場合は「次へ」を選択します。
- 無線LANを接続する場合は、「ネットワークを変更」を選択すると、手順**5b**の表示が出ます。

キーボードの使いかた

文字種の変更

カーソル移動 スペース 改行・入力終了シフト

1度押すとそのあとに押した1文字が大文字に
2度押すとそのあとに押す文字がすべて大文字になります (もう1度押すと元に戻ります)

このボタンを押すたびに変化します
かな表示 《例》 う→う→う→う → は→ば→ば→は

※カタカナは直接入力できません (変換で対応)

本機のUSB端子にキーボードを接続することにより、スムーズに文字入力が可能になります。
キーボード配列はUS配列となり (日本のPC用とは異なります)、
「@」はShift+2で入力できます。
接続したキーボードによって機能が異なり、対応したアプリをインストールする必要があります。

2

地域または国の選択

アメリカ合衆国
カナダ
アイスランド
フィリピン
アゼルバイジャン
アフガニスタン

5a

有線LANを使って接続

次へ
ネットワークを変更

初期設定のしかた (つづき)

5b イーサネット接続をしていないと、「Wi-Fiネットワークの選択」と表示される

接続したい Wi-Fi ネットワーク (SSID) を選択してください。

Wi-Fiネットワークを選択すると、「《Wi-Fiネットワーク名》のパスワードを入力してください」と表示されるのでパスワードを入力する

画面に表示されるキーボードを使用して入力してください(USB接続したキーボードも使用できます)。

- SSIDとパスワードは、特別に設定しなおしていない場合、無線LANのルーターに記載されていますので、確認してください。



6 Google のログイン設定をする

Google のアカウント (Gmail などを使用するアカウント) をお持ちの場合は、「ログイン」を選択します。

※お持ちでない場合でも、次の画面でアカウント設定をすることができます。

Googleアカウント名・パスワードを入力してください



Googleアカウントをお持ちでない場合は、

⊖戻るボタンを押すとキーボードが隠れますので、「アカウントを作成」を選択してください。

Googleアカウントの作成画面になります。詳細を入力してアカウントを作成してください。

※ここで作成したアカウントとパスワードは大切なものですから、メモして残し、他人には教えないでください。



利用規約画面が出るので、よく読んで「同意する」を選択する

「詳細」を選択すると、「同意する」が表示されます。

7 Googleサービスの画面が出るのでよく読んで、「同意する」を選択する

右下のチェックマーク (位置情報など) は、はずすことができます。



8 Google アシスタントの各種設定をする

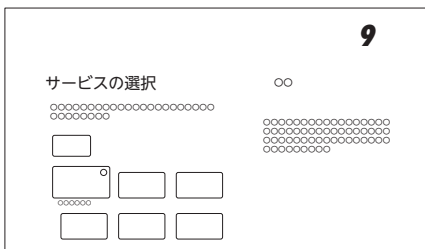
・「複数アプリの検索結果をまとめて表示」

それぞれをお読みになり「許可する」または「許可しない」を選択してください。

9 動画配信サービスの設定をする

選択したアプリはGoogleアカウントにログインした際のおすすめの選定に使用されます (チェックマークを付けます。再度押しすと、チェックマークがはずれます)。

「確認」を選択すると、選択したアプリがインストールされます。



10 画面に従って選択する

11 「セットアップが完了しました」と表示が出ましたら、「終了」を選択する

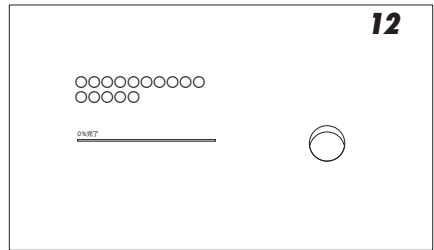
12 アプリのインストール

手順9「動画配信サービスの設定をする」で設定したアプリがインストールされます。

多少時間がかかります。

13 GoogleTVの準備が終わりました

Ⓚ 決定ボタンを押すと、ホーム画面が表示されます。



スマートテレビの操作

ホーム画面の操作のしかた

ホーム画面からアプリを選択して動作させたり、設定を変更したり、新しいアプリをインストールしたりすることができます。

ホーム画面のデザインはOSのバージョンアップなどにより変更される可能性があります。

《ホーム画面の例》

The diagram shows a home screen layout with the following elements and callouts:

- 1: Power button
- 2: おすすめ (Recommended)
- 3: 映画 (Movies)
- 4: 番組 (Programs)
- 5: アプリ (Apps)
- 6: ライブラリ (Library)
- 7: Search icon
- 8: Settings icon
- 9: Google TV logo
- 10: App dock at the bottom

1 Googleアカウント
④Googleアカウントボタンを押したときと同じ

2 おすすめ

3 映画

4 番組

5 アプリ画面
アプリのインストールや動作をさせることができます

6 ライブラリ
保存してあるファイルを観ることができます

7 検索
文字入力や音声で検索を行なえます

8 設定
④設定ボタンを押したときと同じ

9 バッテリー
本機内蔵のバッテリーの状態がわかります

10 アプリ
インストールされているアプリが表示されています

- 1 ④方向ボタンで項目を選択する
- 2 選択した項目でまちがいないときは、①決定ボタンで確定させる
- 3 ひとつ前の選択画面に戻るときは、②戻るボタンを押す
内容によって戻ることができない項目もあります。
※ ②戻るボタンと③左方向ボタンは違います。
- 4 おすすめ番組の各プレビューを選択すると、アプリが立ち上がる
前もってアプリを立ち上げて会員登録など済ませておくと、スムーズに観ることができます。
- 5 ホーム画面に戻るときは④ホームボタンを押す

アプリの追加（インストール）

本機に初めから搭載されているアプリ以外に、アプリ画面からアプリをダウンロードして使用することができます。Googleアシスタント(音声検索)機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります(⇒23)。

- 1 アプリ画面を選択する
 ⑤方向ボタンでカーソルを移動させ、「アプリ」を選び、
 ⑥決定ボタンを押します。

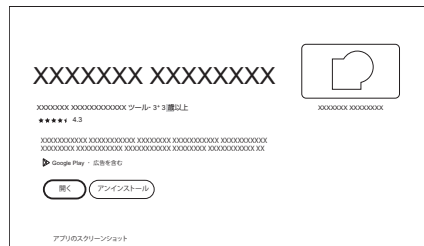
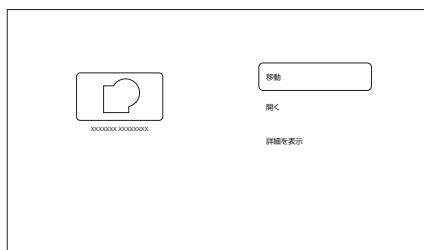
- 2 アプリ画面からアプリを探す
 カーソルを下に移動させると、メニューが「アプリ(既にインストール済のもの)」「検索」「アプリのカテゴリ」.....に変わります。
 「検索」でアプリ名を入力して検索することができます。
 アプリによっては、本機ではインストールできない場合や、正しく動作しない場合があります。
 「アプリのカテゴリ」でカテゴリ別にアプリを探すことができます。例えば音楽&オーディオのカテゴリで音楽アプリを探すことができます。
 下には、おすすめのアプリが並んでいます。

- 3 アプリを選択すると、そのアプリの情報が表示されるのでよく読み、インストールするときはインストールボタンを押す
 インストールするのに支払が必要なアプリもあります。画面の指示にしたがって手続きを完了してください。
 アプリによっては外部機器(コントローラなど)の接続が必要なものもあります。

アプリの削除（アンインストール）

使用しなくなったアプリを削除することができます。

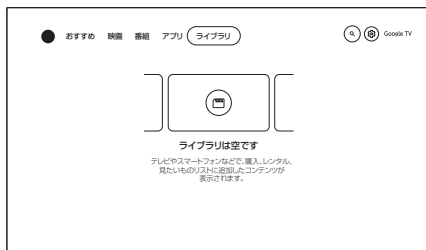
- 1 アプリを選択し、⑥決定ボタンを長押しする
 メニューが表示されます。
- 2 「詳細を表示」を選び、⑥決定ボタンを押す
- 3 「アンインストール」を選び、⑥決定ボタンを押す
 「詳細を表示」が表示されない場合、現在削除することができません。



スマートテレビの操作（つづき）

ライブラリ

設定しているアカウントでレンタル・購入したコンテンツがここに表示されます。



映画・番組アプリなど検索する

文字入力または④Googleアシスタントボタンを押してベアリングしたりリモコンのマイクに話しかけると、検索することができます。



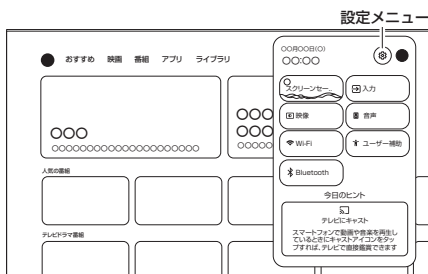
様々な設定

使いかたに合った設定にすることができます。画面のデザインはOSのバージョンアップなどにより変更される可能性があります。

1 ホーム画面から⑤方向ボタン右で設定メニューまでカーソルを移動、もしくはリモコンの⑥設定ボタンを押す

画面右側にメニューが表示されます。

ここで表示されている、スクリーンセーバー、入力、映像、音声、Wi-Fi、ユーザー補助、Bluetoothは、それぞれのボタンを押すことにより、設定メニューに入らなくても設定することができます。



2 ⑥決定ボタンを押すと設定メニューが表示されるので、内容を選択して設定する

⑥方向ボタン上下で選択し、⑦方向ボタン右または⑥決定ボタンでさらに詳細な内容を表示することができます。

3 設定したあとは、⑧戻るボタン・⑥方向ボタン左で1段階ずつ戻る、もしくは⑨ホームボタンを押してホーム画面に戻る



搭載されているアプリ

本製品には最初から以下のアプリがインストールされています。












- **LiveTV**
外部入力に切り替わります。
- **E-Manual**
GoogleTVの機能や操作方法の簡単な説明を見ることができます。説明は参考です。本機とは異なる場合があります。
- **CastPlay TV**
Androidスマートフォンの画面のミラーリングやコンテンツをテレビで視聴するのに使用します。
利用にはMiracast機能に対応し、連携用アプリケーションが導入可能なが必要となります。スマートフォンに専用のアプリをインストールする必要があります。
- **Daily Manage**
システムの高速化をするのに使用します。
- **Daily Play**
おすすめアプリを紹介します。
- **Daily Key**
リモコン右下のショートカットボタンにアプリや機能を設定するのに使用します。
- **マルチメディア・プレーヤー**
接続したUSBメモリーなどの画像などを表示するのに使用します。
- **Lean Keyboard**
外国語入力用仮想キーボードです。
- **NETFLIX**
- **YouTube**
- **PrimeVideo**
- **U-NEXT for TV**
- **ABEMA**
- **TVer**
- **Hulu**
- **Disney+**
- **YouTube Music**


本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。表示や動作についてはそれぞれアプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデートされることにより、本書に記載してある内容から変更になっていることがあります。

便利な機能

スリープタイマーを使う








スリープタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、「スタンバイ」の状態になり、設定はOFFに戻ります。

- 1 設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 2 「電源と省エネ設定」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 3 「電源」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 4 「スリープタイマー」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 5 方向ボタンで、電源を「切」にするまでの時間を選んで決定ボタンを押す

スタンバイになる約2分前にメッセージが表示されるため、キャンセルする場合は、決定ボタンを押してください。

省エネ設定をする

省エネに関するさまざまな設定をすることができます。

- 1 設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 2 「電源と省エネ設定」を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
- 3 各項目を方向ボタンで選び、決定ボタンを押す
電源オン時の画面
本機の電源を入れたときに表示する画面を設定します。
電源と省エネ設定
非アクティブ時
無操作状態で設定した時間が経過したとき、電源が切れてスタンバイになります。
スタンバイになる機能を無効にするには、「非アクティブ時にテレビを自動的にオフにする」は「スリープにしない」を選択してください。

電源

電源オフタイマー

設定した時間が経過したとき、電源が切れてスタンバイになります。設定を「オフ」にするまで繰り返し動作します。

スマートテレビの操作（つづき）

自動スリープ

無操作で設定した時間が経過したとき、電源が切れてスタンバイになります。設定を「スリープにしない」にするまで繰り返し動作します。

タイマー

自動的に電源をON/OFFにする時間を設定できます。

- 設定後、**←** 戻るボタンを何回か押して元の画面に戻す

ディスプレイオフ機能を使う

画面を表示させず音の情報のみ必要とする場合、ディスプレイオフ機能を使用すると、バックライト LED などの消費電力が抑えられます。

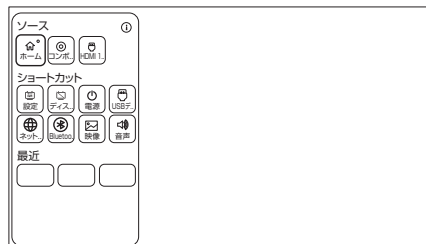
- 1** **⊕** 設定ボタンを押して、設定メニューを表示させ、「システム」を**⊙**方向ボタンで選び、**⊕** 決定ボタンを押す
- 2** 「電源と省エネ設定」を**⊙**方向ボタンで選び、**⊕** 決定ボタンを押す
- 3** 「電源」を**⊙**方向ボタンで選び、**⊕** 決定ボタンを押す
- 4** 「ディスプレイオフ」を**⊙**方向ボタンで選び、**⊕** 決定ボタンを押す
- 5** 再度画面表示させるときは、**⊕** 決定ボタンを押す

外部接続機器を表示する

入力切換をする

- 本機の外部入力端子（ビデオ入力、HDMI 入力）に接続したビデオや DVD・ブルーレイディスクプレーヤー / レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しむ場合は、以下の操作をします。
- 機器の接続については、「映像機器・音響機器の接続」(→ 12) をご覧ください。

- 1** 使用する外部機器の電源を入れる
- 2** **⊕** 入力切換ボタンを押す
⊕ 入力切換ボタンを押すと画面左にソースショートカット画面が表示されます。
- 3** **⊙** 方向ボタンで右方向に移動し、接続している端子を選んで**⊕** 決定ボタンを押す
 - 接続する機器によって名称が変更になることがあります。



4 接続した機器を操作する

- 対応している入力信号でも、映像が正しく表示されないことがあります。

HDR機能について

HDR（ハイダイナミックレンジ）対応機器からHDR10規格の映像が入力されると、自動的にHDRモードになります。

- HDR対応機器との接続には、18Gbps以上に対応したハイスピードHDMIケーブルを使用してください。
- HDRモードに切り換わると、画面左上に「HDR」と表示されます。
- ケーブルや接続機器の相性によってはHDRに切り換わらないことがあります。

ショートカット機能

ソース選択画面の下にある、ショートカット機能を使うと、一部の機能がショートカットに登録されており、素早く機能を使うことができます。

1 ㊸ 入力切替ボタンを押す

- ㊸ 入力切替ボタンを押すと画面左にソース・ショートカット画面が表示されます。

2 ㊹ 方向ボタンで各項目を選択し、㊸ 決定ボタンを押す

設定

- 設定メニューが表示されます。

ディスプレイオフ

- 画面表示をオフにします。ディスプレイオフ状態のときに㊸ 決定ボタンを押すと元に戻ります。

電源

- ㊸ 決定ボタンを押すと本機を再起動します。

USBデバイス

- USBデバイスを指定し、メディアプレーヤーを起動します。

ネットワーク

- ネットワーク設定画面になります。

Bluetooth

- Bluetoothのペアリングを行いません。

映像

- 映像設定画面が表示されます。

音声

- 音声設定画面が表示されます。

アプリ

- インストールされているアプリ一覧が表示されます。

アプリの管理

- アプリ設定画面が表示されます。

㊸ 設定ボタン

- ソースやショートカットの並べ換えをします。

Googleアシスタントのペアリング

Googleアシスタント機能を使用すると、声で操作することができます。Googleアシスタント機能を使用するにはリモコンをペアリングする必要があります。

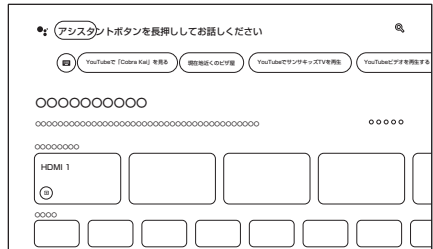
1 ㊸ Googleアシスタントボタンを押す

画面上に接続のイラストが表示されたら、ボタンから手を離してください。

画面に「㊸ 成功」が表示されたらペアリング成功です。

※本体とリモコンの距離は短めで操作してください。

2 ペアリングが設定される



3 検索画面などで㊸ ボタンを押す

Googleアシスタント機能が使用できるようになります。

外部接続機器を表示する（つづき）

Bluetoothの設定

Bluetooth機器を接続して使用することができます。
「無線接続(Bluetooth/Wi-Fi)について」(➡7)もお読みください。

- 1 設定メニューもしくはⓂ 設定ボタンを押して、「リモコンとアクセサリ」を選択する
- 2 接続したいBluetooth機器の電源を入れて接続できる状態にして、「アクセサリのペア設定」を選択するBluetooth機器を検索します。


- 3 接続したいBluetooth機器の名前が表示されたら、Bluetooth機器の名前を選択する
選択してしまわずと、「Bluetoothペア設定」リクエスト画面が表示されるため、「ペア設定」を選択します。
接続したい機器が表示されない場合は、接続（ペアリング）状態になっていないか、すでに他の機器に接続されている、または遠すぎるなどの可能性があります。
- 4 「リモコンとアクセサリ」内に接続した機器名が表示されていることを確認する




△ ご注意










- ・ スピーカーやヘッドホン機器などを接続した場合、音量にご注意ください。思いがけぬ大音量になっていることがあります。

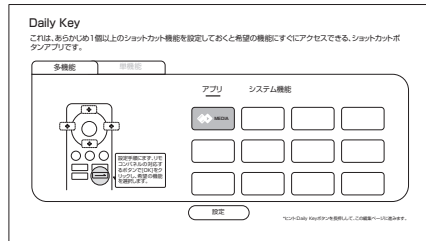
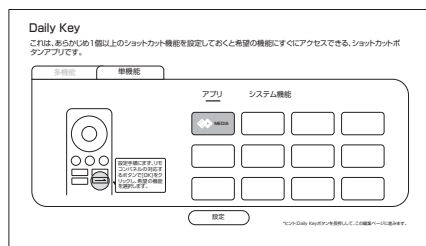
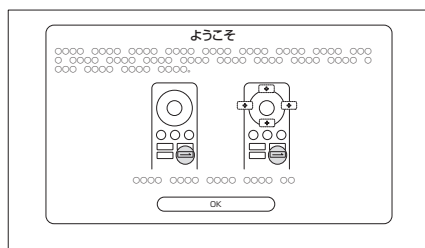
リモコンのショートカットボタンを設定する

ショートカットボタンの設定

リモコンの  ショートカットボタンには、好みのアプリや設定を登録して使用することができます。

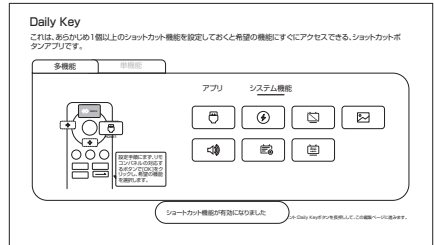
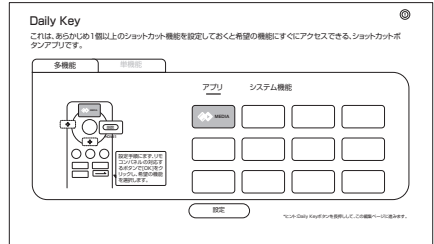
本機のリモコンの  ショートカットボタンは、 ショートカットボタンを押したあと、 方向ボタンを押すことで最大4つのショートカットボタンを設定することができます。

- 1  ショートカットボタンを押す
すでに設定をされている場合は、ショートカットボタンを長押し(2秒以上)してください。
「Daily Key」アプリが起動します。
初めて起動したときは説明が表示されます。
- 2  方向ボタンで「単機能」または「多機能」を選択して  決定ボタンを押す
単機能:  ショートカットボタンにひとつの機能を割り当てる
多機能:  ショートカットボタンを押したあと、 方向ボタンを押して機能を選択する
- 3 「多機能」を選択した場合は、画面左のリモコンのイラストで設定するボタンを  方向ボタンで選んで  決定ボタンを押す
 方向ボタンの上下左右の4つボタンに登録することができます。



4 画面右の「アプリ」または「システム機能」から設定したいものを④方向ボタンで選んで、⑤決定ボタンを押す
 ※画面左のリモコンのイラストのショートカットを設定しているボタンを、④方向ボタンで選択すると、設定を削除することができます。

5 設定が終わったら画面下にある「設定」を④方向ボタンで選んで、⑤決定ボタンを押す
 「ショートカット機能が有効になりました」と表示されます。



多機能ショートカットボタンの使いかた

- 1 ショートカットボタンを押す
画面左下に、ショートカットを設定したリモコンの図が表示されます。
- 2 リモコンの図が表示されている間に、④方向ボタンで機能を選択して⑤決定ボタンを押す



メディアプレーヤーの使用

USBメモリーの閲覧

音楽・画像・動画を記録したUSBメモリーをUSB端子に接続すると、内容を閲覧・再生することができます。「USBメモリーについて」(➡7ページ)もお読みください。

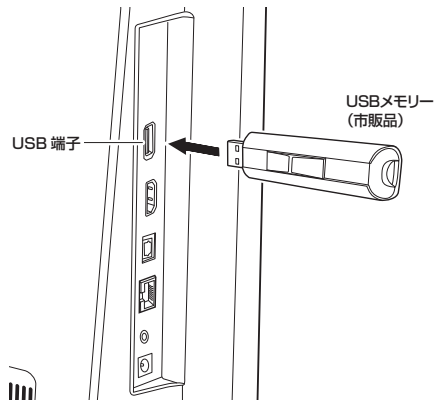
- 1 USB端子にUSBメモリーを接続する
- 2 ホームボタンを押してホーム画面に移動

○ おすすめ 映画 番組 (アプリ) ライブラリ

「アプリ」画面を出し、「マルチメディア・プレーヤー」アプリを選択・起動する

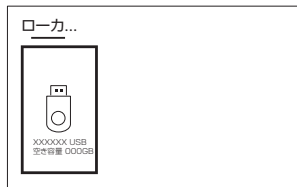
使用する頻度が高い場合は、リモコンの ショートカットボタンに登録することもできます。

USBメモリー接続例



メディアプレーヤーの使用 (つづき)

3 USBメモリーを選択する



4 方向ボタンと決定ボタンでファイルを探す

5 ファイルをクリックすると表示・再生が始まる

方向ボタン左右でファイル選択、決定ボタンで選択 (表示・再生) する

ビデオ

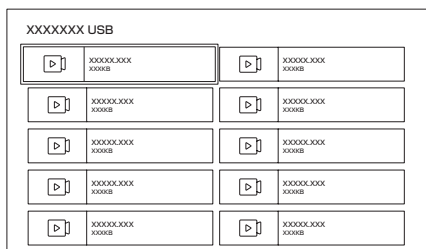
再生中に方向ボタン上を押すと、左側にメニューが現れます (再生リスト / アスペクト比 / オーディオトラック / 字幕 / 再生順序 / メディア情報)。それぞれ選択・設定や表示ができます。

写真

表示中に方向ボタン上または下を押すと、一覧が下に表示され、決定ボタンを押すと、左側にメニューが現れます (バックグラウンド音楽 / 縮小 / 拡大 / 再生 / 回転)。それぞれ選択・設定や表示ができます。

音楽

再生中に方向ボタン上を押すと、左側にメニューが現れます (再生リスト / 再生順序)。それぞれ選択・設定ができます。



6 「マルチメディア・プレーヤー」アプリを終えるには、ホームボタンを押してホーム画面に戻る

「マルチメディア・プレーヤー」アプリを終了させてから USBメモリーを抜いてください。

△ご注意

- ファイル再生中の USBメモリーの抜き差しはしないでください。ファイル破損の原因になります。
- ファイル種別は、拡張子によって分別されています。万一適切ではない拡張子が付いたファイルを再生した場合、異音発生によりスピーカーの破損の原因になります。
- 「マルチメディア・プレーヤー」アプリのバージョンアップにより、画面のアイコンや操作方法が変わることがあります。

サポートされるファイル形式

写真

jpg/jpeg/png/bmp

音楽

mp3 / AAC / mp2 / AC3 / wav

ビデオ


ファイルによっては字幕やチャプター機能がはたらない場合があります。

avi / mp4 / mov / mkv / mts / flv / webm

上記のファイル形式すべての表示・再生を保証するものではありません。

各種設定

設定できる項目

現在  設定ボタンで設定できる項目を示しています。本機搭載のシステムのバージョンアップなどにより、設定できる項目・名前が変化することがあります。

設定		内容	
デバイス名の設定			
デバイス名の設定		本機のデバイス名の表示、変更をすることができます	
チャンネルと入力			
外部入力	HDMI 1	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます	
	ビデオ	入力切換画面での表示/非表示の選択、表示名の変更ができます	
	HDMI制御		HDMI端子に接続した機器を操作できるようにします
		デバイスの自動電源オフ	本機の電源切/スタンバイにしたとき接続機器を電源オフにします
		テレビの自動電源オン	接続機器の電源を入にしたとき、本機の電源をオンにします
	HDMI EDIDバージョン	HDMI EDIDバージョンの設定をします(接続機器側で本機の機能の有無が正しく読み出せないときは、接続する機器に合わせてEDIDバージョンの設定を切り換えてください)	
CECデバイスリスト	CECデバイスリストを表示します		
映像と音声			
映像	映像モード	お好みや視聴する映像に合わせて映像モードを選べます	
	画面の明るさ	お好みに合わせて画面の輝度レベルを調節できます	
	明るさ自動調整	画像の明るさに基づいて自動的に明るさを調節します	
	明るさ	お好みに合わせて見やすい明るさに調節できます	
	コントラスト	お好みに合わせてコントラストを調節できます	
	色の濃さ	お好みに合わせて色の濃さを調節できます	
	色合い	お好みに合わせて色合いを調節できます	
	シャープネス	お好みに合わせてシャープネスを調節できます	
	詳細設定	色温度	色温度や赤緑青の色調をお好みに合わせて調節できます
		HDR	(HDR信号を受信しているとき)HDRのオン/オフを切り替えられます
		デジタルノイズリダクション	現在のフレームと前のフレームの違いを比較して、画像の動的なノイズポイントを特定し、ノイズを低減します
		MPEGノイズリダクション	同じフレーム内の隣接するピクセルのデータを比較して、画像のスタティックノイズポイントを特定し、ノイズを低減します
		MaxVivid	(HDR信号を受信していない状態で、映像モードを「映画」に設定したとき)SDR画像をHDR表示に補正します
		アダプティブブルーマコントロール	画像信号の輝度レベルを自動的に調節します
		ローカルコントラストコントロール	画像の明るさを調節して、コントラストを上げます
		ダイナミックカラーブースター	画像の色を自動的に強調します
		肌色	肌の色を補正します
		DI フィルムモード	フィルムソースの映像のとき、ラインごとの信号に補正してインターレース効果やジャッターなどを改善します
		ブルーストレッチ	画面をより白く見せるために青色の部分だけを強くします
		ガンマ	お好みに合わせて映像の明暗のバランスを調節できます
		ゲームモード	ゲームを楽しむときに遅延を短縮します
		PCモード	PC信号に適した設定にします
		HDMI RGB レンジ	本機に接続されたHDMI機器から出力される色階調レンジを設定します
		目の保護モード	ブルーライトを軽減することができます
		色空間	(HDR信号を受信していないとき)色の再現範囲を調節します
		カラーチューナー	色調を調節できます
	11ポイントホワイトバランス補正	選択した画像の色温度に基づいてホワイトポイントバランスをカスタマイズできます	
	デフォルトに戻す	画面設定を含めたすべての画像設定をリセットします	
	画面		画面サイズを切り換えることができます ※外部入力で映像信号が入力されているとき

各種設定（つづき）

設定		内容
音声	音声モード	お好みや視聴する映像に合わせて音声モードを選べます
	バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調節できます
	低音	低音をお好みに合わせて調節できます
	高音	高音をお好みに合わせて調節できます
	サラウンド	ステレオ音声をサラウンドで再生できます
	イコライザーの詳細	お好みでイコライザーのレベルを調節できます
	自動音量調整	入力間の大きな音量差を自動的に調節します
	ダウンミックスモード	サラウンド音声をステレオ音声にダウンミックスするか選択できます
	ダイアログ エンハンサー	セリフを聴こえやすく調節できます
音声出力	デフォルトに戻す	オーディオ出力設定を含めたすべての音声設定をリセットします
	デジタルオーディオ出力	デジタル音声出力のフォーマットを設定できます
	デジタルオーディオディレイ	デジタル音声出力からの音声遅延を調節できます

ネットワークとインターネット		
Wi-Fi		Wi-Fi接続を有効にします
利用可能なネットワーク		現在利用できるWi-Fiを表示します
新しいネットワークを追加		Wi-Fiネットワークの名前を手動で入力して追加できます
データセーバー		モバイルデータ使用量を節約するため、動画の画質を自動的に調節します
データ使用量と通知	データ使用量 通知	データ使用量を表示します 設定した使用量を超えたときお知らせします
常にスキャン		Wi-Fiがオフになっていても、Googleの位置情報サービスと他のアプリでネットワークをスキャンします
未接続		有線ネットワークの接続状態を表示します
プロキシ設定		プロキシの設定をします
IP設定		IPアドレスの設定をします
起動設定		本機の電源を遠隔操作するネットワークを設定します

アカウントとログイン		
プロフィールのロック		アカウント設定をロックして設定を保護します
サービス		ログインしているGoogleアカウントでおすすめるコンテンツの選定に使用されるアプリケーションを設定できます
コンテンツの設定		映画やテレビ番組を評価して、コンテンツのおすすめる表示精度を上げることができます
予告編の自動再生		番組と映画の予告編動画を自動的に再生するか設定します
非表示の購入またはレンタルしたコンテンツ		特定のコンテンツがライブラリに表示されないように設定できます
支払いと購入		本機でコンテンツを購入する時の認証方法を設定できます
Googleアシスタント		音声操作のオン/オフやGoogle検索の結果から「露骨な表現を含むコンテンツ」を除外するなどの設定ができます
アプリ専用モード		ホーム画面でおすすめるコンテンツや見たいもののリストの機能を非表示にできます
削除		アカウントを削除します
アカウントを追加する		本機で使用するアカウントを追加できます
子どもを追加		本機で使用する子どものアカウントを追加できます

プライバシー		
位置情報		Googleの位置情報サービスの設定ができます
使用状況と診断		デバイス、アプリ、Google Castの障害レポートや使用状況データなどの診断情報をGoogleに自動的に送信するか設定できます
広告		広告IDのリセット、削除ができます
Googleアシスタント		音声操作のオン/オフやGoogle検索の結果から「露骨な表現を含むコンテンツ」を除外するなどの設定ができます
お支払いとご購入		本機でコンテンツを購入する時の認証方法を設定できます
アプリの権限		アプリケーションに割り当てられた権限が確認できます
特別なアプリアクセス		特別な権限が必要なアプリケーションの確認や設定ができます
セキュリティと制限	提供元不明のアプリ	提供元不明なアプリのインストールを許可するか設定します

アプリ		
アプリをすべて表示		各アプリケーションの表示、キャッシュの削除やアンインストールなどの設定ができます
アプリの権限		アプリケーションに割り当てられた権限が確認できます
特別なアプリアクセス		特別な権限が必要なアプリケーションの確認や設定ができます
セキュリティと制限	提供元不明のアプリ	提供元不明なアプリのインストールを許可するか設定します

設定			内容
システム			
ユーザー補助			
TalkBack			画面にある文字(アイコンやボタンを含む)を読み上げたり、アプリを操作したり、点字や音声、キーボードでの入力によるコミュニケーションを支援します
テキスト読み上げ			Googleの音声サービスの設定をします
ユーザー補助のショートカット			ユーザー補助機能のショートカットを有効にしている場合、戻るボタンと下ボタンの両方を3秒間押し続けると、選択したユーザー補助機能(TalkBack/スイッチアクセス)が起動します
スイッチアクセス			外付けのスイッチや外部キーボードを接続し、キーに操作を割り当ててスイッチデバイスとして設定することで、タッチスクリーンの代わりにスイッチでAndroidデバイスを操作できます 画面上の項目をスキャンして、各項目を順番にハイライト表示し、目的の項目がハイライト表示されたらその項目を選択できます
字幕			字幕の設定をします(特定のアプリには適用されない場合があります)
高コントラストテキスト			本機のフォントを見やすくする機能です
デバイス情報			
システムアップデート			ソフトウェアをアップデートします
デバイス名			本機のデバイス名の表示、変更をすることができます
リセット	出荷時設定にリセット		お買い上げ時の設定に戻します
ステータス			ネットワーク、シリアル番号などの情報を表示します
法的情報			ライセンス情報や規約を表示します
モデル			本機のモデル名を表示します
AndroidTVのOSバージョン			本機のOSのバージョンを表示します
Androidセキュリティパッチレベル			Androidのセキュリティを向上する目的でパッチ作業を実施した日付を表示します
カーネルバージョン			本機のOSのカーネルバージョンを表示します
AndroidTVのOSビルド			本機のOSのビルド番号を表示します
Netflix ESN			Netflixの端末番号を表示します
ソフトウェアバージョン			本機のソフトウェアバージョンを表示します
日付と時刻			日付と時刻の取得方法や表示形式を設定できます
言語			本機の表示言語を設定します
キーボード			スクリーンキーボードの設定をします
ストレージ			本機の内部ストレージ、本機に接続している外部ストレージの情報表示やUSBデバイスの取りはずしをします スクリーンセーバーの開始や設定をします
背景モード			
電源と省エネ設定			
電源オン時の画面			本機の電源がオンになった時の画面を設定します
電源と省エネ設定			無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします
電源	スリープ タイマー	ディスプレイオフ	画面の表示をオフにします 決定ボタンを押すと元に戻ります
		電源オフタイマー	本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後、設定値はオフに戻ります
		自動スリープ	無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
		タイマー	オンタイマーをオフ/オン/1回から設定できます
タイマー	オンタイマー	自動的に電源をオンにする時刻を設定します	
	オフタイマー	オフタイマーをオフ/オン/1回から設定できます	
	オフタイマー動作時刻	自動的に電源をオフにする時刻を設定します	
キャスト			Wi-Fiに接続されているすべてのAndroidデバイスに通知を表示し、本機にキャストされているメディアの操作をそのデバイスに許可します
システム音			
店舗モード			操作時のシステム音をオン/オフします
再起動			販売店での展示用の設定です 本機を再起動します
リモコンとアクセサリ			
アクセサリのペア設定			リモコンやBluetoothアクセサリのペアリング、接続解除などをすることができます
ヘルプとフィードバック			
ヘルプとフィードバック			Googleにフィードバックを送信、Google TVのヘルプサイトにアクセスします

各種設定 (つづき)

設定できる項目 (外部入力)

外部入力画面から@入力切替ボタンを押してショートカット機能の設定できる項目を示しています。
本機搭載のシステムがバージョンアップすると、設定できる項目・名前が変化することがあります。

設定		内容	
入力		入力を切り換えます	
映像	映像モード	お好みや視聴する映像に合わせて映像モードを選べます	
	画面の明るさ	お好みに合わせて画面の輝度レベルを調節できます	
	明るさ自動調整	画像の明るさに基づいて自動的に明るさを調節します	
	明るさ	お好みに合わせて見やすい明るさに調節できます	
	コントラスト	お好みに合わせてコントラストを調節できます	
	色の濃さ	お好みに合わせて色の濃さを調節できます	
	色合い	お好みに合わせて色合いを調節できます	
	シャープネス	お好みに合わせてシャープネスを調節できます	
	詳細設定	色温度	色温度や赤緑青の色調をお好みに合わせて調節できます
		HDR	(HDR信号を受信しているとき)HDRのオン/オフを切り換えます
		デジタルノイズリダクション	現在のフレームと前のフレームの違いを比較して、画像の動的なノイズポイント特定し、ノイズを低減します
		MPEGノイズリダクション	同じフレーム内の隣接するピクセルのデータを比較して、画像のスタティックノイズポイント特定し、ノイズを低減します
		MaxVivid	(HDR信号を受信していない状態で、映像モードを「映画」に設定したとき)SDR画像をHDR表示に補正します
		アダプティブレームコントロール	画像信号の輝度レベルを自動的に調節します
		ローカルコントラストコントロール	画像の明るさを調節して、コントラストを上げます
		ダイナミックカラーブースター	画像の色を自動的に強調します
		肌色	肌の色を補正します
		DI フィルムモード	フィルムソースの映像のとき、ラインごとの信号に補間してインターレース効果やジャダーなどを改善します
		ブルーストレッチ	画面をより白く見せるために青色の部分だけを強くします
		ガンマ	お好みに合わせて映像の明暗のバランスを調節できます
		ゲームモード	ゲームを楽しむときに遅延を短縮します
		ALLM	HDMI接続で入力されたコンテンツに応じて、低遅延モードと高画質モードを自動的に切り替えます
		PCモード	PC信号に適した設定にします
		HDMI RGB レンジ	本機に接続されたHDMI機器から出力される色階調レンジを設定します
		目の保護モード	ブルーライトを軽減することができます
		色空間	色の再現範囲を調節します
		カラーチューナー	色の設定を微調整できます
		11ポイント ホワイト バランス補正	選択した画像の色温度に基づいてホワイトポイントバランスをカスタマイズできます
	デフォルトに戻す	画面設定を含めたすべての画像設定をリセットします	
	画面		画面サイズを、切り換えることができます※外部入力で映像信号が入力されているとき
	音声	音声モード	お好みや視聴する映像に合わせてサウンドスタイルを選べます
		バランス	左右のスピーカーの音量バランスを調節できます
低音		低音をお好みに合わせて調節できます	
高音		高音をお好みに合わせて調節できます	
サラウンド		ステレオ音声をサラウンドで再生できます	
イコライザーの詳細		お好みでイコライザーのレベルを調節できます	
自動音量調整		入力間の大きな音量差を自動的に調節できます	
ダウンミックス モード		サラウンド音声をステレオ音声にダウンミックスするか選択できます	
ダイアログ エンハンサー		セリフを聴こえやすく調節できます	
デフォルトに戻す	オーディオ出力設定を含めたすべての音声設定をリセットします		
クローズドキャプション		(コンボジットのとき表示) キャプションの設定をします	

設定			内容
電源	スリープタイマー		本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後、設定値はオフに戻ります*
	ディスプレイオフ		画面の表示をオフにします。決定ボタンを押すと元に戻ります
	電源オフタイマー		本機の電源をオフにする時間を設定します 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
	自動スリープ		無操作の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします 動作後も設定値は記憶していて繰り返し動作します
保護者による使用制限	PINの入力	入力をブロック	暗証番号を設定して指定した外部入力の選択を制限します
		PINの変更	暗証番号を変更できます
高度なオプション	無信号時自動電源オフ		無信号の状態が設定した時間経過した時にスタンバイ状態にします
	オープンソースライセンス		使用しているオープンソースライセンスを表示します
設定			設定メニューを表示します

アップデートのしかた

ソフトウェアをアップデートする

本機のソフトウェアは、機能の改善や機能の追加、セキュリティ対策のためアップデートが用意されます。

△ご注意

- アップデートにはインターネット接続が必須です。
- アップデート中に電源を切ったり、電源コードをコンセントからはずさないでください。

1 **⊙** 設定ボタンを押す
画面右側にメニューが表示されます。

2 **⊙** 方向ボタンと**⊙** 決定ボタンで、「設定」→「システム」→「デバイス情報」→「システムアップデート」と選択する

3 「システムアップデート」で**⊙** 決定ボタンを押すと、アップデート確認が始まる

4 ダウンロード可能なデータがある場合は、画面の指示に従ってダウンロードする

「お使いのシステムは最新の状態です」と表示される場合は、最新の状態のため、アップデートは必要ありません。

5 画面の指示に従ってアップデートをする

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

症状	原因	対処方法
全般		
すべての操作を受け付けられない	ソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります	電源プラグを一度コンセントから抜き、電源コンセントに差し込んで、改めて電源を入れてください それでも操作を受け付けられない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはドウシヤカスタマーセンターにご連絡ください
アプリが正しく動作しない	内部共有ストレージの空き容量が不足している、アプリの動作が不安定になっている	設定→システム→ストレージ→内部共有ストレージで使用可能容量を確認してください 空き容量が不足している場合は、不要なアプリやデータを削除してください
電源が自動で入る	ネットワークとインターネットの起動設定の機能により、外部機器のアプリなどからの操作で電源が入っている	設定→ネットワークとインターネット→起動設定で、WOW、WOL、WOCの設定をオフに切り換えてください
リモコンで操作できない	Bluetooth 接続が切断されて、赤外線での操作になっている	設定→リモコンとアクセサリでリモコンのBluetooth 接続が完了していることを確認してください
外部機器のアプリのリモコン機能などで本機の操作ができない	本機と同じネットワークに接続されていない	本機と外部機器が同じネットワークに接続されているか確認してください
	ネットワークとインターネットの起動設定がオフになっている	設定→ネットワークとインターネット→起動設定で、WOW、WOL、WOCの設定をオンに切り換えてください
ときどき「カチッ」や「ビューン」と音がする	本機はスタンバイ時各種情報取得や時刻修正などを自動で行っている	問題ありません
ときどき「ジー」といった音がする	使用中の動作音、または背面の壁と間隔が短いと反射音が大きく聴こえることがあります	問題ありません 壁からの反射音の場合は、壁からの距離を十分にとってください
本体の上部や背面の温度が高い	長時間使用した場合、50～60°Cぐらいまで温度が上昇することがあります	問題ありません
本体の表面の温度が高い	長時間使用した場合、液晶バックライトの影響で50～60°Cぐらいまで温度が上昇することがあります	問題ありません
映像、音声の設定メニューで選択できない設定項目がある	設定した内容によって選択できない項目があります	・各種設定(⇒27～31)を確認してください ・映像、音声の設定で「デフォルトに戻す」を選択して設定をなおしてください
リモコンのインジケータライトが赤色点滅する	リモコンの電池の残量が少なくなっています	新しい電池に交換してください
電源を入れてから映像が出るまで時間がかかる(30秒程度)	本機の内部処理に時間がかかっている 内部共有ストレージの空き容量が不足している、アプリの動作が不安定になっている	故障ではありません(映像が出るまで待ってから操作を行ってください) 設定→システム→ストレージ→内部共有ストレージで使用可能容量を確認してください 空き容量が不足している場合は、不要なアプリやデータを削除してください
電源が入らない	内蔵バッテリーでの使用がオフになっている 内蔵バッテリーの充電が空になっている	内蔵バッテリーの使用をオンにする ACアダプターを接続して使用する
バッテリーの充電マークが表示されない	バッテリーが放電して電圧が低くなっている	低速充電中は充電マークが表示されません ACアダプターを接続して、1時間程度通電(充電)させてみてください。 それでも表示されない場合は、ドウシヤカスタマーセンターにご連絡ください

症状	原因	対処方法
映像		
映像も音声も出ない	電源プラグが、コンセントから抜けている	電源プラグの接続を確認してください
	本体の電源が入っていない	電源ボタンを押して電源を入れてください
	異なる外部入力を選択している	㊸ 入力切替ボタンを押して入力切換をしてください
	外部機器が正しく接続されていない	外部機器の接続と電源を確認してください
音が出るが映像が出ない	外部機器が正しく接続されていない	外部機器の接続を確認してください
映像内容が変わっても、前の映像が残って見える	静止画やメニューを短時間（1～数分以上）表示し、映像内容が変わると、前の静止画など残像として見えることがあります	問題ありません 次席に回復します
字幕が出ない	字幕のない動画をみている	字幕があるか動画の詳細を確認してください
	字幕の設定がオフになっている	字幕設定をオンにしてください
映像が停止したり、そのほか操作を受け付けない	ソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります	電源プラグを一度コンセントから抜き、改めてコンセントに差し込み、確認の様子を見る
音声		
映像は出るが音が出ない	音量が最小になっている	⊕ 音量 + ボタンで音量を上げる
	㊸ 消音ボタンが押されている	再度㊸ 消音ボタンを押してください
	音声接続されていない	音声接続を正しく接続する
操作時に勝手に音声が読み上げられる	TalkBack 機能がオンになっている	設定 → システム → ユーザー補助 → TalkBack → 有効にする をオフに設定する
HDMI接続		
映像が出ない・映像が乱れる・音声が出ない	正しく接続されていない	形状を合わせて奥まで正しく取り付ける
	HDMIケーブルの一部製品では使用できないことがあります	別なケーブルを使用してみてください
	接続の同期具合が悪い	本機および接続機器の電源を入/切をしてみてください
	対応信号に合っていない（スクリーンサイズ・解像度・周波数など）（音声にノイズが入る場合でも設定が必要な場合があります）	接続機器の設定を対応信号に設定してみてください
	本機にHDMI接続された外部機器のEDIDバージョンが正しく読み取れていない	設定 → チャンネルと入力 → 外部入力 → HDMI EDIDバージョンの設定を自動EDIDから接続機器に合わせた設定値に切り換えてください
HDMI連動が動作しない・正しく動作しない	本機のHDMI連動を正しく設定していない	設定 → チャンネルと入力 → 外部入力のHDMI制御の設定を確認する
	HDMI連動機器をつなぎ変えたり、取り換えた場合は正しく動作しないことがあります	HDMI制御の設定をしなおす
	HDMI連動機器が対応していない	HDMI連動機器側の設定を確認する
	接続しているHDMIケーブルが対応していない	HDMI規格に合ったケーブルを使用する ・1080pの映像信号を入力する場合はHighSpeed対応品を使用する ・ARC機能を使用するにはARC対応のケーブルを使用する

主な仕様

型番	PDG-241F	
OS	Google TV (Android™11)	
メモリー	RAM	DDR 1.5 GB
	ROM	eMMC 8 GB
液晶パネル	画面サイズ	24V型
	バックライト	LED
	画素数	1920×1080
	アスペクト比	16:9
	視野角	左右約178°/上下約178°
音声出力(スピーカー)	6W+6W	
リモコン	赤外線+ワイヤレス	
入出力端子	HDMI入力	1系統 (HDMI2.1対応)、CEC対応、ARC対応、HDCP対応、表示可能最大解像度1920×1080 @60Hz
	ビデオ入力	1系統 3.5mm ミニジャック
	デジタル音声出力	1系統 光デジタル角形
	LAN端子	10BASE-T/100BASE-TX
	USB端子	1系統 (USB2.0)
ワイヤレス	Wi-Fi	2.4GHz/5.0GHz
	Bluetooth	Bluetooth V5.1
機能	プリインストールアプリ	Netflix、YouTube、PrimeVideo、メディアプレーヤー、etc.
	キャスト	Google Cast
	音声検索	Googleアシスタント
	HDR	HDR10/HLG
内蔵充電電池	リチウムイオンバッテリー 18.25V 5200mAh 94.9Wh(内蔵電池容量)	
充電時間	約 7 時間 (電池が空状態から充電を開始/室温25°C)	
使用時間	約 3 時間※ 室温25°C使用	
使用環境/保管環境	温度：5～40°C / -15～45°C 湿度：80%RH以下 (結露がないこと)	
サイズ	約	幅:54.9×奥行:7.5(スタンド有11.5)×高さ:36.7 cm
重量	約	4.1 kg
電源	AC 100V 50/60Hz DC 12V 5A	
消費電力	60 W	
付属品	リモコン(RR-006)×1個、単4形乾電池×2本、ACアダプター×1個、電源コード×1本、スタンド×2個、ネジ×4本(本体底面取付済)、取扱説明書×1部、保証書×1部	

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- ※出荷時の目安であり、使用状況・使用環境などによって違いがあります。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の内容をチェックして、問題が解決できるか確認してください。問題が解決しないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店もしくはドウシヤカスタマーセンターまでご連絡ください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」の記入をご確認の上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間……お買い上げ日から1年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはドウシヤカスタマーセンターまでお問い合わせください。

株式会社ドウシヤ

■故障・修理についてのご相談に関しては…

⇒ドウシヤ福井カスタマーセンター

【営業日】 平日 (9:00 ~ 17:00) 【休業日】 土日祝日、年末年始、弊社指定日

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

TEL 0778 (24) 2779 FAX 0778 (24) 2799

※製品名、型番をご確認のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。

※FAX もしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

有償修理とさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・電話番号
- 製品名・型番・お買い上げ日・お買い上げ販売店名
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくご連絡ください）

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

修理・ご相談における個人情報の取り扱いについて

株式会社ドウシヤ（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

当社は、お客様の個人情報を、製品のご相談の対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合や、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試しください

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて、数分間待つ
- ② 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れて動作を確認する
- ③ この操作をしても症状が改善しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはドウシシャカスタマーセンターへ修理をご依頼ください。

商品についてのご不明な点や故障・修理に関するご相談は

株式会社ドウシシャ 福井カスタマーセンター



電話

0778(24)2779



FAX

0778(24)2799



WEBからのお問い合わせ

<https://www.doshisha.co.jp/support/>



最新の取扱説明書はこちら

<https://www.doshisha-orion.com/support/>



詳細については、保証とアフターサービス(⇒35)をご確認ください。

【営業日】平日(9:00～17:00) 【休業日】土日祝日、年末年始、弊社指定日
〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** 
DOSHISHA Marché 公式オンラインストアで
ONLINE STORE

<https://www.doshisha-marche.jp/>



株式会社ドウシシャ

<https://www.doshisha.co.jp/>